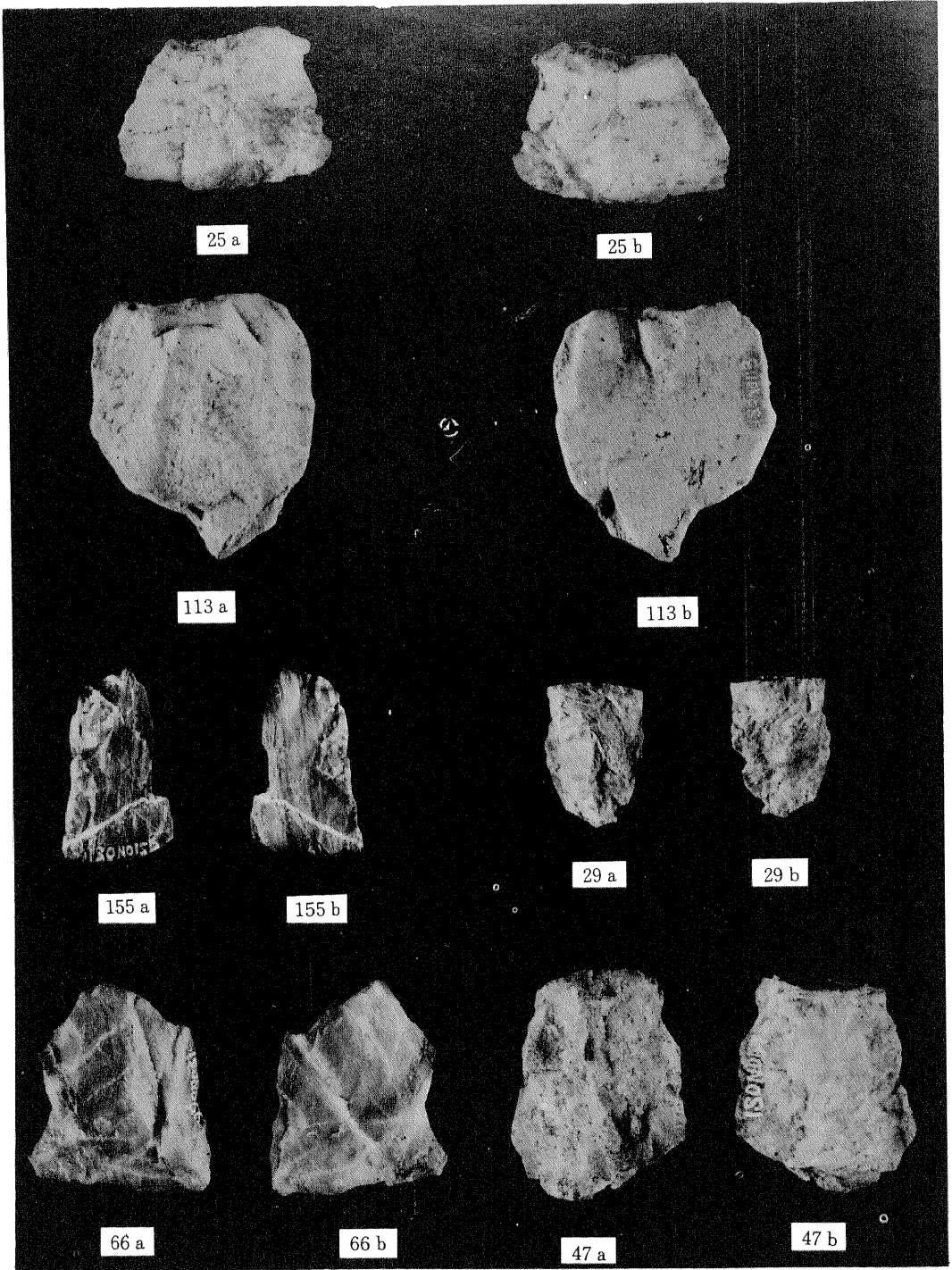
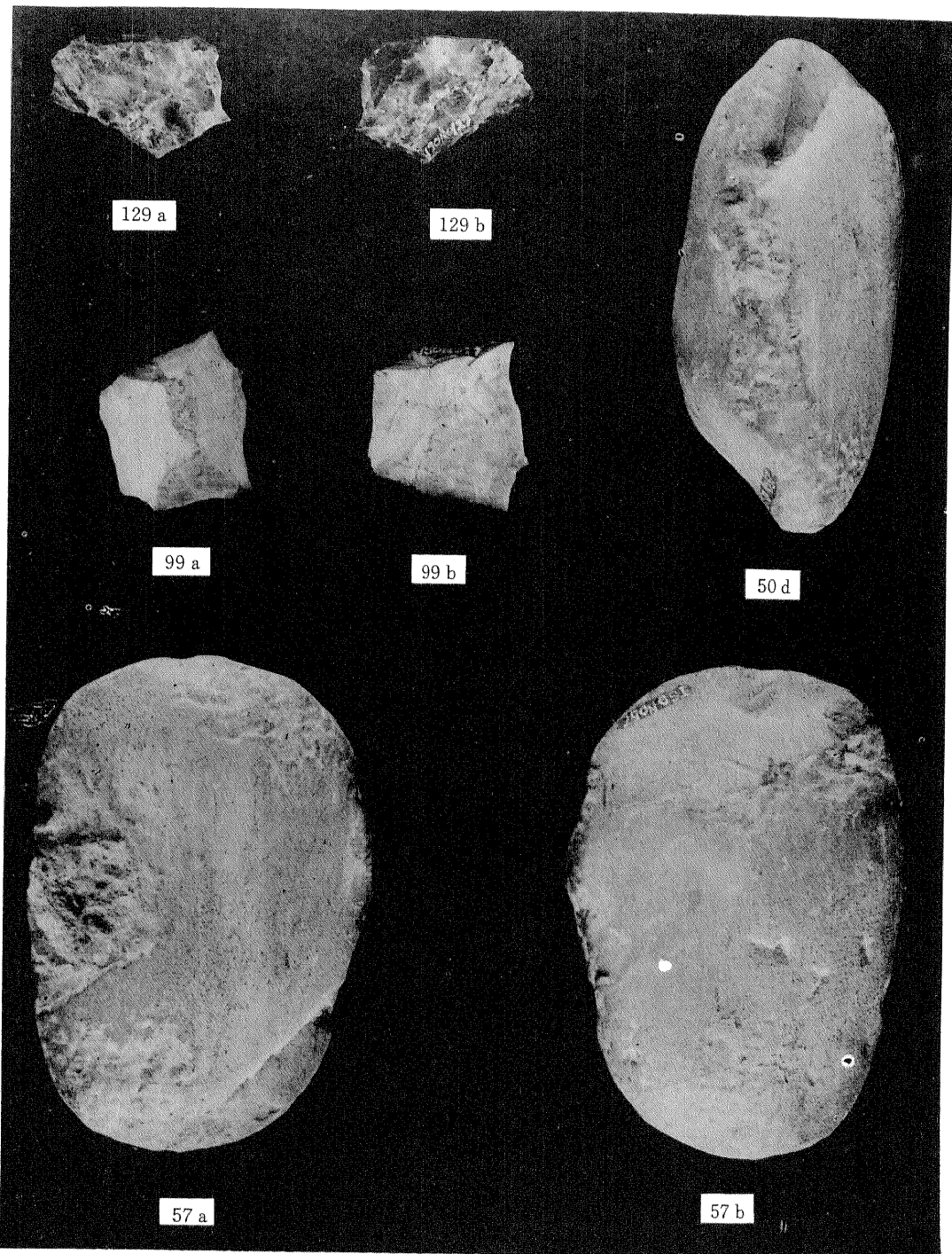
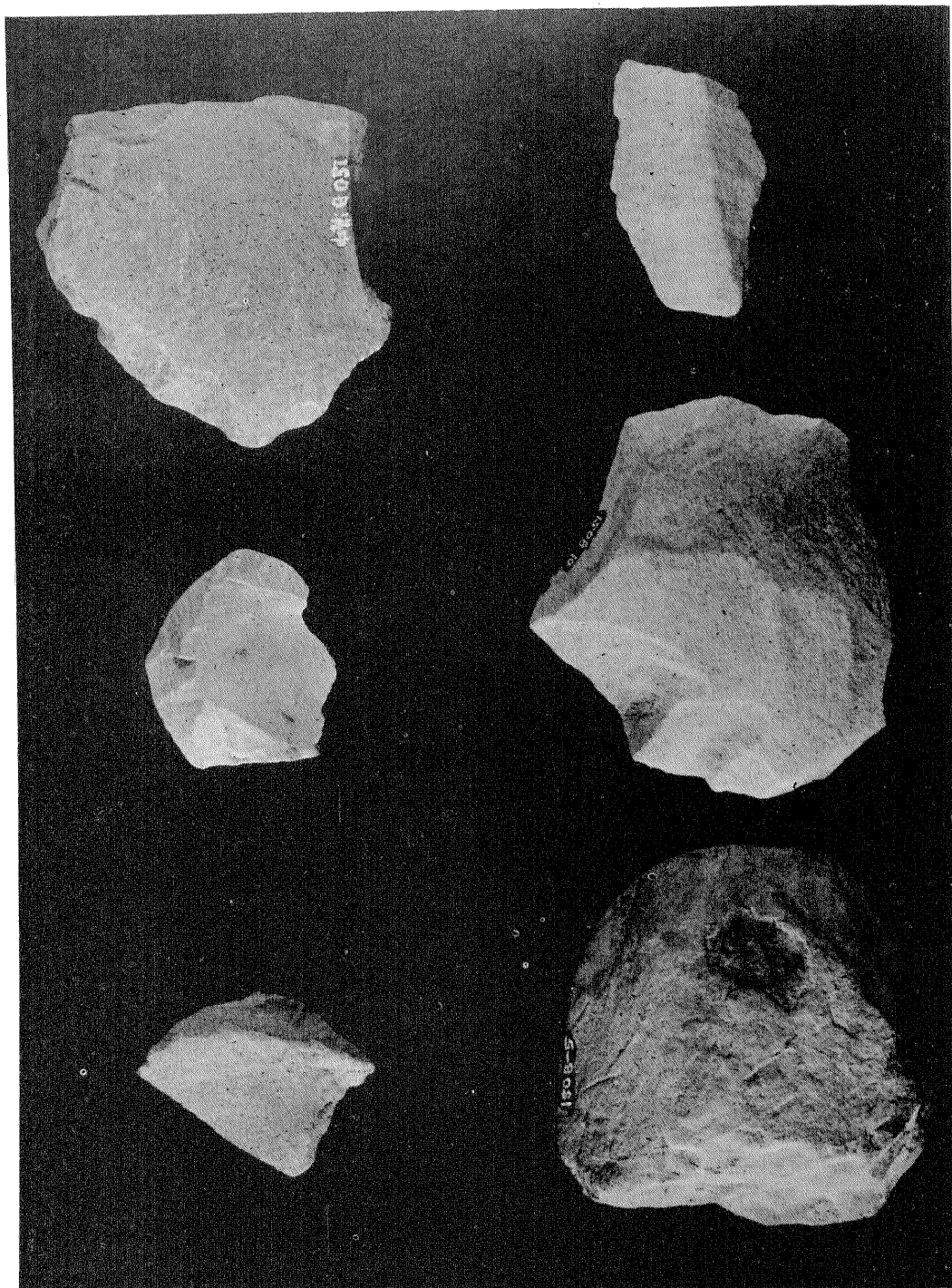


刃反育O刃  
A也点出上与器  
器

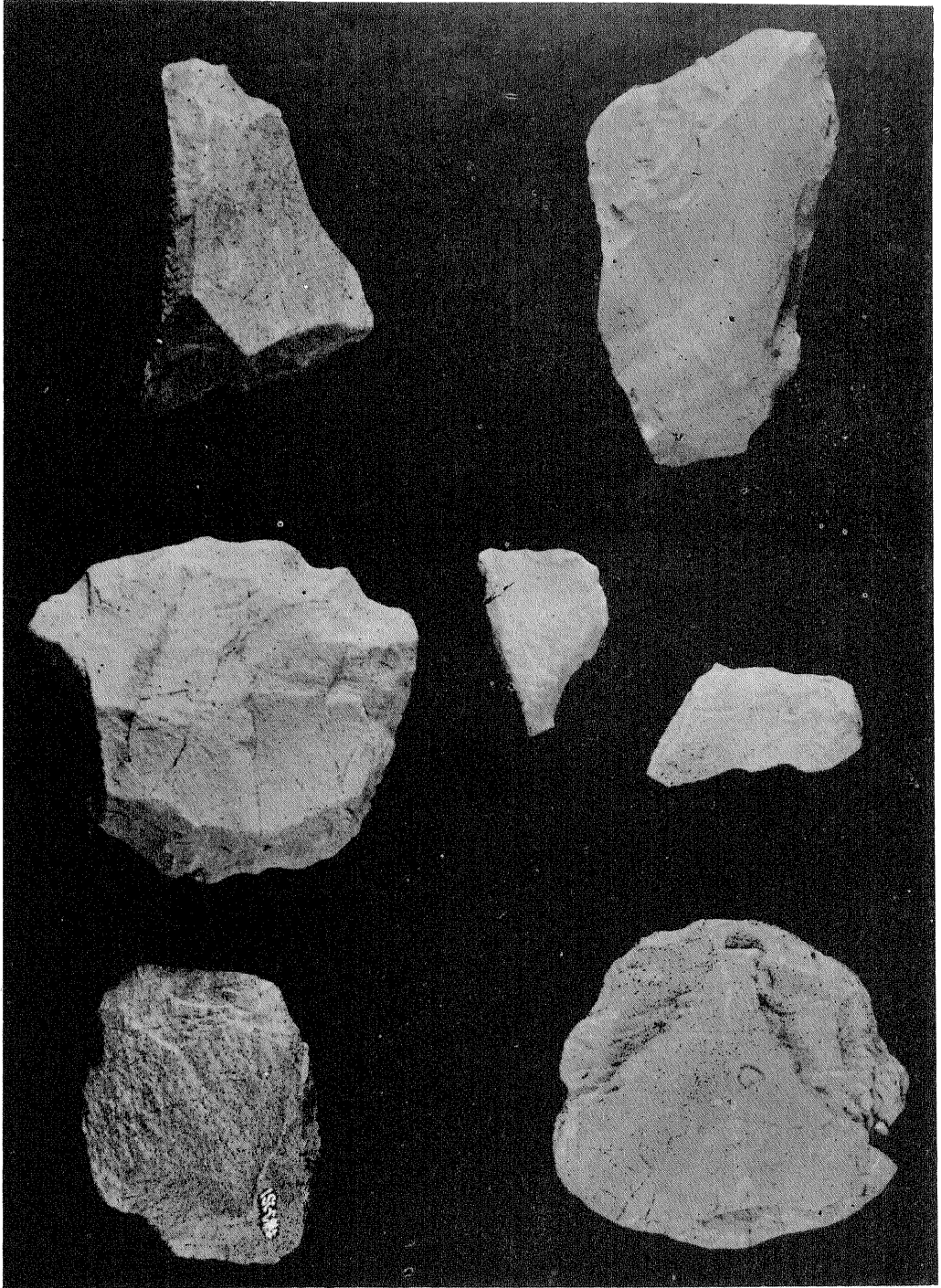




図版第21図 A地点出土石器(六)



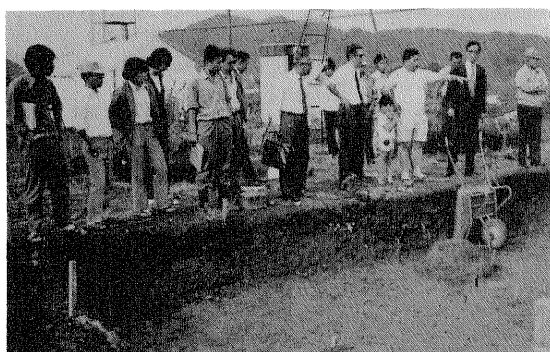
図別第2図 古墳マウンド出土石器







調査団・調査作業員一同



芹沢長介特別調査員の現地指導



ローム水洗作業



石子原遺跡出土石器に見入る

日本道路公団名古屋支社 佐治武尚氏と神村調査主任

長野県中央道埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書

——飯田市地内 その3——

昭和48年3月15日 印刷

昭和48年3月20日 発行

発行者 日本道路公団名古屋支社

長野県教育委員会

印刷所 松本市元町2-410

こまくさ写植印刷

[非売品]

信大・理・地質・図書

長野県中米道埋蔵文化  
財包蔵地帯調査  
報告書一飯田市内一

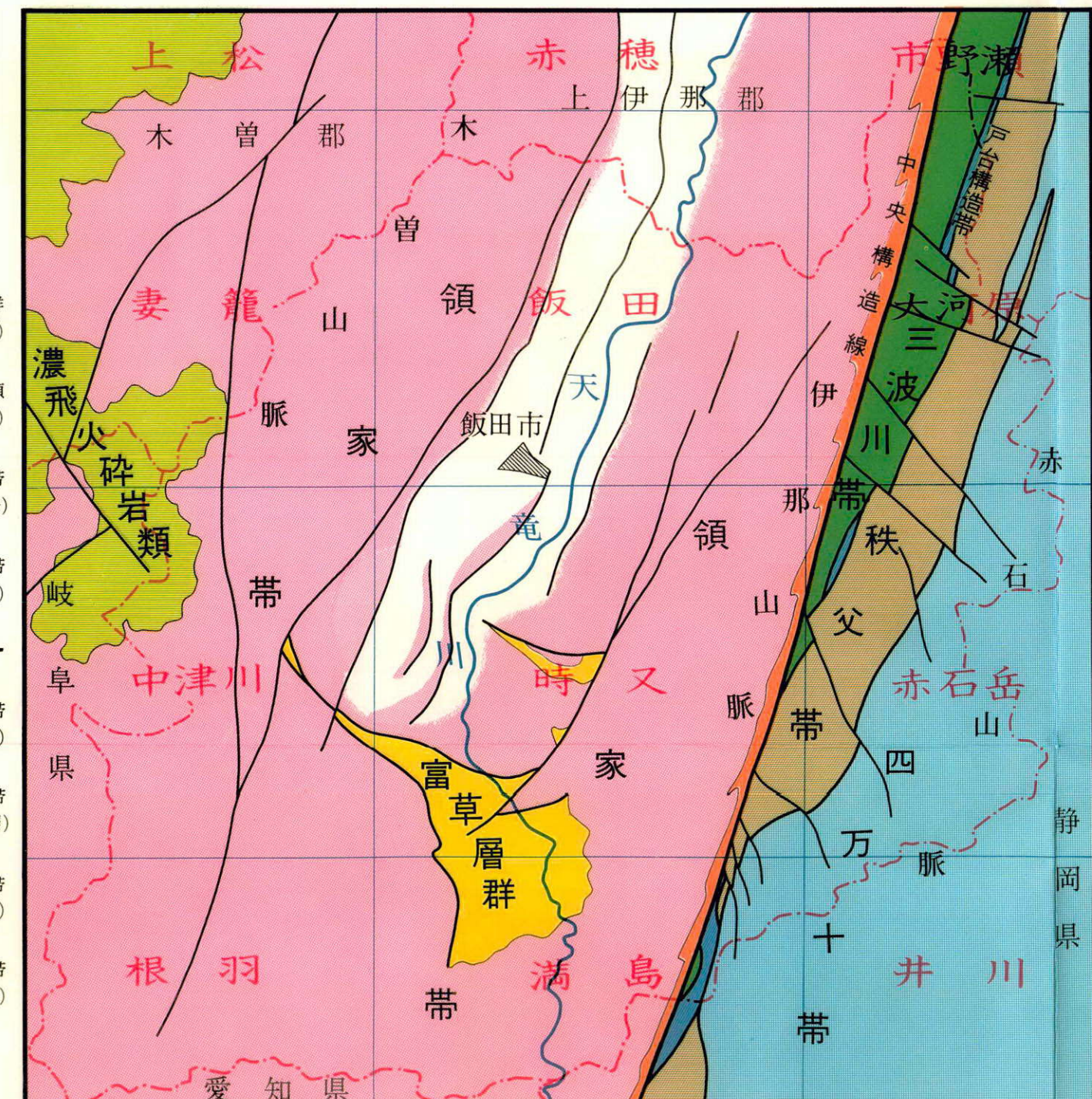
付図 1枚

位置と概略図



位置と概略図

- 凡例
区画は1/5万地形図
内帯
中央構造線
外帯

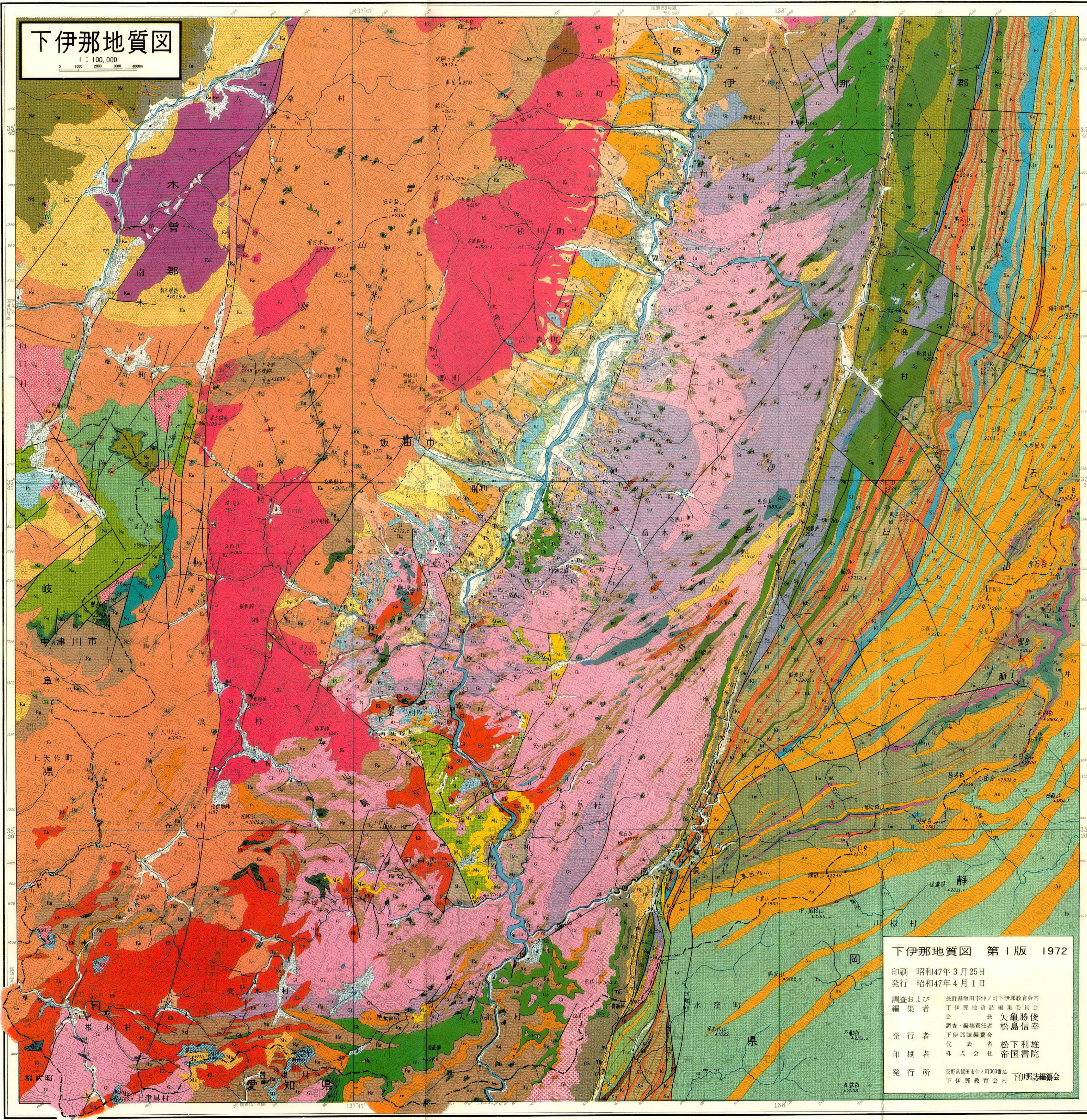


凡例

中央構造線より西側の内帯の部分と新期堆積物および段丘

Geological legend table with columns for geological periods (Quaternary, Tertiary, Cretaceous, Paleozoic) and rock types (igneous, sedimentary, metamorphic).

下伊那地質図



下伊那地質図 第1版 1972
印刷 昭和47年3月25日
発行 昭和47年4月1日
調査および編集者 長野県地質調査委員会
松島信幸
発行所 長野県地質調査委員会

凡例

- 中央構造線より東側の外帯の部分
[基盤岩類]
古第四紀 前期白亜紀
秩父帯
戸台構造帯
前期白亜紀
古第三紀 漸新世 和田層
後期白亜紀
前期白亜紀
古生代(古生層) 変成相
背斜軸
軸面の横倒しになった背斜軸
向斜軸

- この図の編纂に直接利用したおもな資料で発表されているものは次の通りである
1) 石井彦彦: 7万5千分の1地質図幅「新山」および同説明書, 地質調査所, 1930
2) 納富重雄: 7万5千分の1地質図幅「飯田」および同説明書, 地質調査所, 1934
3) 河田正徳: 5万分の1地質図幅「飯田」および同説明書, 地質調査所, 1957
4) 村山正徳・片田正人: 5万分の1地質図幅「飯田」および同説明書, 地質調査所, 1957
5) 片田正人・納富重雄: 5万分の1地質図幅「上」および同説明書, 地質調査所, 1958
6) 山田直利・村山正徳: 5万分の1地質図幅「飯田」および同説明書, 地質調査所, 1958
7) 片田正人: 20万分の1地質図幅「飯田」, 地質調査所, 1961
8) 中島和一: 平岡地域の領家帯(英文), 京都大学地質学専攻所(手記), 1956
9) 山田直利: 長野県, 前編「東信濃地域の地質」について(英文), 信州大学理学部要報, 7, 1962
10) 山田直利: 長野県, 後編「東信濃地域の地質」について(英文), 信州大学理学部要報, 7, 1962
11) 納富重雄: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて, 下伊那地質調査報告, 3, 1965
12) 北沢誠司: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて, 地質学雑誌, 33, 1963
13) 納富重雄: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて, 信州大学地質学専攻所要報, 1967
14) 片田正人: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて(英文), 信州大学理学部要報, 1969
15) 山田直利: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて(英文), 信州大学理学部要報, 1969
16) 納富重雄: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて(英文), 信州大学理学部要報, 2, 3, 1971
17) 山田直利: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて(英文), 信州大学理学部要報, 2, 3, 1971
18) 村山正徳: 下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて(英文), 信州大学地質学専攻所要報, 1968
19) 片田正人: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて(英文), 信州大学地質学専攻所要報, 1969
20) 山田直利: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて(英文), 信州大学地質学専攻所要報, 1969
21) 山田直利: 長野県下伊那郡飯田町の地質と山崩れについて(英文), マツル, 16, 1969
22) 山田直利: 領家帯作用と後期中代火山一帯作用, 地質学雑誌, 25, 2, 3, 1971
23) 信濃教育会下伊那部会編: 下伊那地質誌, 古今書院, 1924
24) 松島信幸: 伊那谷の段丘, 下伊那地質調査報告, 2, 1966
25) 松島信幸: 遠山川流域地質図(1/5万)および同説明書, 長野県企画部, 1971

本図の編纂のために使用した未発表の資料は、次の通りである。
1) 松島信幸: 段丘の区分および新期堆積層についての資料
2) 宮下 忠: 第三紀についての資料
3) 北沢誠司: 下伊那郡の領家帯の資料・前茶山付田の古生層の資料
4) 池田吉郎: 東信濃地域の中心とする領家帯および断層に関する資料
5) 片田正人: 下伊那郡の領家帯の資料
6) 松島信幸: 赤石山域についての資料
7) 池田吉郎: 大鹿川地域の領家帯と三波川・秩父帯についての資料



